



大阪南東ブロック 阿倍野・住吉支部
(有) エー・エム・アイ 榎野 正喜

わが阿倍野区は南北に長い地域で、北はハルカスやキューズモールなどがあり、鉄道のターミナル駅（JR・近鉄）で奈良や和歌山方面からの人たち、さらにはインバウンドの方たちで賑わっております。南の方へは阪堺線、地下鉄御堂筋線などの鉄道や、あべの筋（府道30号）やあびこ筋（府道28号）などの道路もあり、交通の便のよい所です。区名の由来は歴史で有名な陰陽師安倍晴明の名を思い出しますが、古代、豪族の安倍氏が支配しており、そこから来たといわれています。



今でも晴明通りや安倍晴明神社があります。また、播磨町も南北朝時代に楠木正行に敗れた播磨の赤松氏側の遺骨を集めて播磨塚として冥福を祈ったことに由来しており、他にも北畠顕家を祀る阿倍野神社や、北畠公園などの歴史的な場所が多いです。地域の特長として帝塚山・北畠が高級住宅地として有名なように、産業よりも住宅地域という所ですが、産業も盛んで大手企業の本社が数多くおかれています。住民としての地域自慢は、公立では天王寺高校、阿倍野高校、住吉高校、私学では桃山学院高校があり、進学校が多い文教的な地域で他地域から転入して来る方が多い所であります。

2014年3月、あべのハルカスの開業から阿倍野界限のイメージが変わった気がします。それまでは動物園、新世界、通天閣の印象でした。高さ300メートル、日本で最も高いビル。空間を風が通り抜ける容姿は2017年グッドデザイン賞に選ばれたとか。天空へそびえる青いランドマークを遠くにいても探してしまいます。（編集 西岡）